領全部ノ遂行ヲ期ス）

第十五條 執行委員會ハ大會ニ於テ決定サレタル事項及本規約ノ目的及事業ノ遂行ニ當ルモノニシテ必要ニ應シ委員長之ヲ召集ス　執行委員出席不可能ノ時ハ評議員ヲ以テ之ニ代ラシムル事ヲ得

執行委員ノ任期ハ一ケ年トス

第十六條 執行委員會ハ必要ニ應シ評議員會ノ承認ヲ經テ總務部、調査部、教育出版部、國際部等ノ部門ヲ設ケ執行委員及評議員又ハ加盟團体幹部中ヨリ其ノ部長又ハ部員ヲ任命スルコトヲ得

右記部長ハ執行委員會及評議員會ニ出席シ其部ノ事務ニツキ發言スルコトヲ得

第十七條 執行委員會ハ必要ト認ムルトキハ顧問、評議等ノ諸問題ノ對策ノ調査及樹立並ニ實現ニツクス爲ノ情報委員ヲ執行

委員及評議員中ヨリ選任スルコトヲ得

加盟團体ノ義務

第十八條 本會議加盟團体ハ左ノ比率ニ基キ加盟費ヲ納入スル義務ヲ有ス

(1) 其ノ團体會費納入者數千名迄年額金三十六圓シ

(2) 一千名以上ハ一千名ヲ加ヘル每ニ年額十二圓ヲ增加ス

(3) 各加盟團体ハ右記加盟費ヲ年四期（四月、七月、十月、一月）ニ分納ス

(4) 加盟費納入ノ義務ハ加盟決定ノ月ニ始マリ除名又ハ脫退決定ノ月ニ終ル

第十九條 加盟團体ハ其ノ團体ガ大會又ハ中央委員會ニ於テ採擇セル決議並ニ其ノ團体ノ爲シツヽアル運動又ハ爭議等ニ於テ一般勞働運動ニ重大ナル影響ヲ及ボスモノト認ムルモノニ